



# 防災士よこはま

日本防災士会横浜支部通信

第8号 NO. 008

日本防災士会横浜支部  
支部長 今井 淳  
事務局長 早乙女善彦

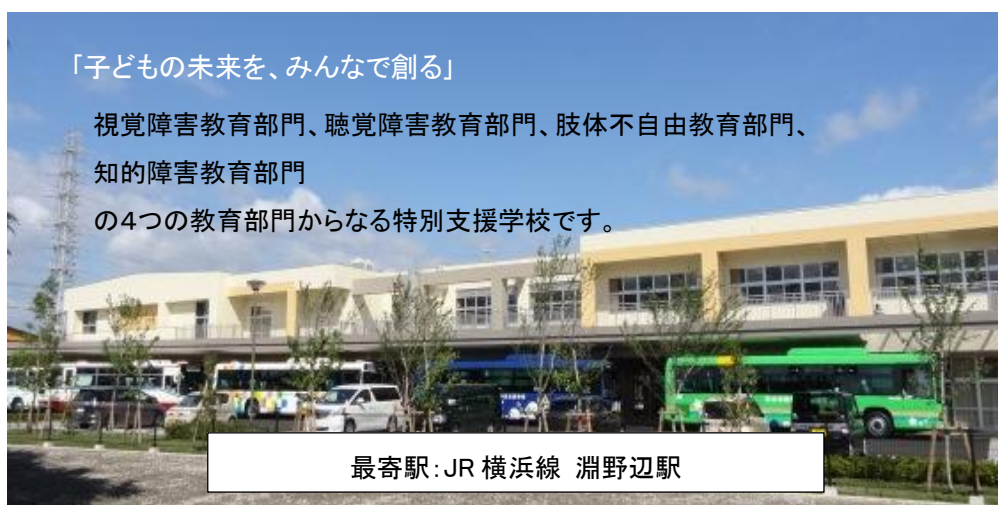
発行日 2016年7月25日

## 平成28年度「相模原中央支援学校防災研修」参加報告

昨年に引き続き福祉避難所運営の研修として日本防災士会横浜支部にも依頼があり協力しました。避難所の写真パネル展示(A4写真40枚)、簡易トイレ、防災グッズ、家具転倒防止等の説明をしました。

日 時 2016年(平成28年)7月25日(月) 10:00~12:00

会 場 神奈川県立相模原中央支援学校 相模原市中央区高根1丁目5-36 TEL 042-768-8510



「子どもの未来を、みんなで創る」

視覚障害教育部門、聴覚障害教育部門、肢体不自由教育部門、  
知的障害教育部門  
の4つの教育部門からなる特別支援学校です。

最寄駅: JR 横浜線 淵野辺駅

参加者 学校関係者: 本校職員、生徒、父兄  
行政 : 相模原市障害政策課、相模原市地域福祉課  
公共機関 : 相模原消防署緑が丘分署による煙体験、  
支援団体 : 日本防災士会横浜支部(今井支部長、長沼副支部長、乾幹事)  
相模原災害ボランティア、河本総合防災(株)、  
わかものシンクタンク、ユーコープ、ブッシュクラフト、ボランティア団体  
社会福祉協議会ボランティアセンター

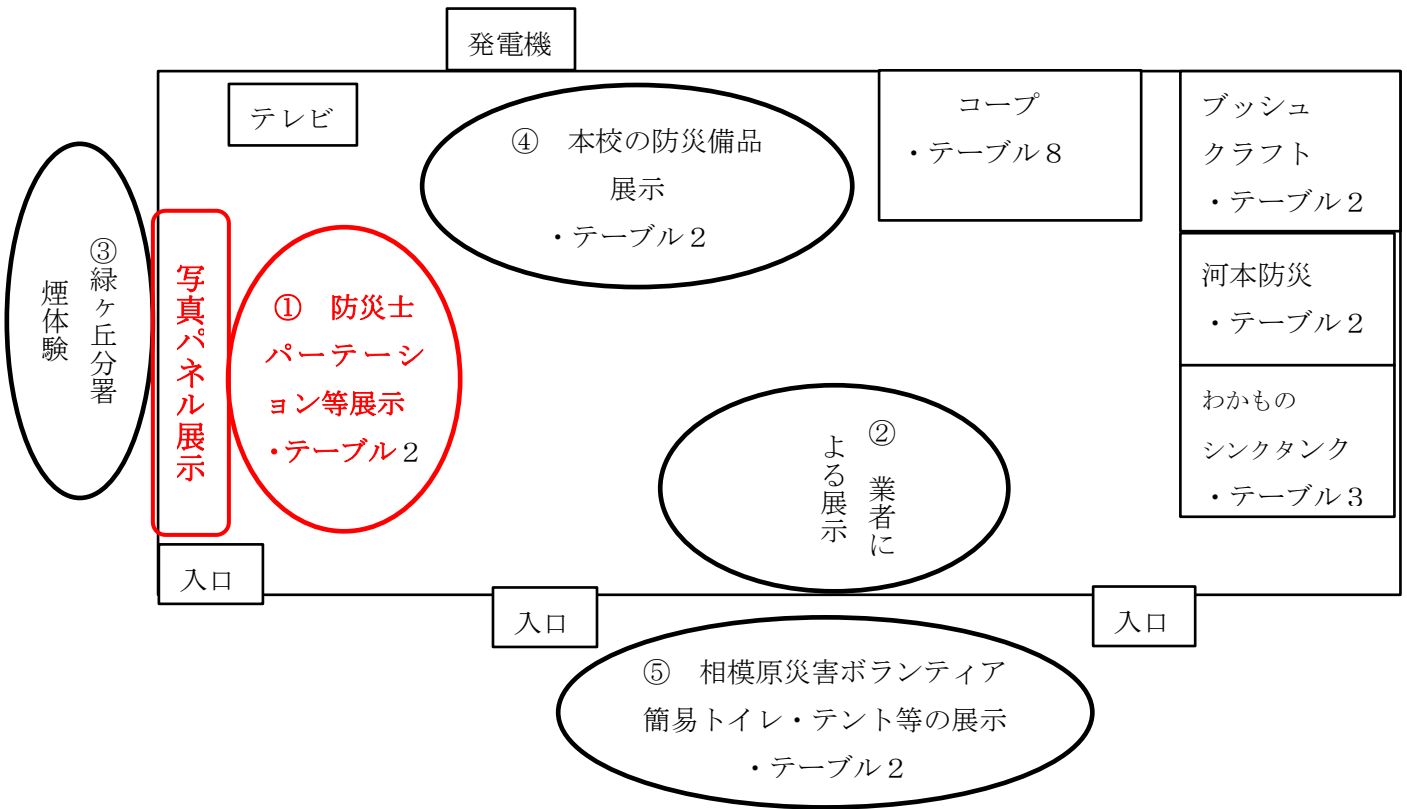
研修内容 体育館を中心に各ブースをセッティングしてスタンプラリー方式で見学や体験をする。

- 1) 避難所で使用するパーテーションや仮設トイレの展示
  - ・被災時に使用する予定のパーテーションや仮設トイレを体育館に展示して、実際に体験してみる。
  - 防災士(横浜支部)の方から防災に関することや避難所の資料等をもとに話を聞く。
- 2) 防災関係の業者による防災グッズの展示
  - ・防災グッズを展示して、実際に触れるなどしてみる。
- 3) 消防署員による煙体験をする。
  - ・消防署員の助言のもと火災時の体験をする。

総評 時期が夏休みだったこともあり来場者は予想より少なかったが、避難所として有意義な訓練でした。  
実行委員はじめ関係者の一生懸命さが伝わってきて、成功裏に終わりました。日本防災士会横浜支部長(今井)

# 防災研修会場レイアウト

## ◎ 会場 (体育館)



防災士横浜支部展示コーナー



家具転倒防止器具展示



展示コーナー



熊本県地震災害状況写真展示